



新たな決意と共に

# 競技引退のご挨拶と感謝のお礼



## 皆さまへ

この度、私、宇津は令和8年3月をもちまして、ボクシング競技を引退することを決意いたしました。令和3年4月1日社会人として「介護老人保健施設ロマン」に入職して以来、仕事と競技の両立という道を選び、今日まで走り続けてきました。日々の業務と厳しいトレーニングが重なる中、別府会長をはじめ職員の皆様のサポートと温かいご声援、ご理解があり乗り越える事ができました。

今後はボクシンググローブを置き、介護士一本で精進してまいります。競技生活で培った「不屈の精神」と「相手を思いやる心」で、今まで以上に利用者様の介助に力を注ぎたいと考えています。これまでいただいた多大なる御恩を、今度は介護の現場を通じて、一つずつ丁寧にお返ししていく所存です。

長い間、熱いご支援をいただき、誠にありがとうございました。

## 宇津輝の実績

### 高校

- 第70回 全国高等学校ボクシング選手権大会 5位

### 大学

- 第72回 国民体育大会 5位

### 社会人

- 第74回 全日本社会人選手権大会 3位
- 第75回 全日本社会人選手権大会 **優勝**
- 第76回 全日本社会人選手権大会 **優勝**
- 第77回 全日本社会人選手権大会 2位



START



ボクシングを始めた頃

子供の頃から習っていた空手に通う道中、ボクシングジムがあり、父の勧めで競技を開始。「社会人としても、競技者としても日本一を目指す」という覚悟を持ち、介護職に就きながら夢を追い続けてきました。

## 今後について

ボクシングのキャリアを活かし、これまで以上に皆様の健康に資する働きができる介護士を目指してまいります！